

## 小さく始めてイタリアンレストラン開業をめざす

会社名 Trattoria Kijyori-na (トラットリア キジョリーナ)

会社概要 地域の食材を使用するキッチンカーを経営

## 1. 相談のきっかけ

令和3年7月に銀座でシェフ等を経験したことがある横浜市在住の相談者から、妻の実家が所有する木城町の土地で創作イタリアンレストランを開業したいとの電話相談が支援のきっかけとなった。

## 2. 課題整理・分析

移住していきなりレストラン建設はリスクが高く、融資も厳しいことから、スモールスタートを提案。木城町の土地に調理場を建て、キッチンカー営業を開始。キッチンカー営業を通して知名度を上げ、ネットワークも築き、レストラン開業をめざすことになった。

## 3. 解決策の提案

資金面については「宮崎県地域課題解決型起業支援補助金」「宮崎県移住支援金制度」を紹介。

採択後も宮崎県産業振興機構の担当とともに、キッチンカーの出店先（大学構内、公共施設、朝市）の紹介、プレスリリース等、サポートを実施。

## 4. 成果

令和4年7月現在、宮崎医科大学構内、宮崎博物館、みやざき物産館KONNE等に定期的に出店。一番人気は宮崎牛のローストビーフ丼。本格シェフの味が評判で知名度を上げつつある。当初計画に定めた第二段階である「ネットショップ」にも進出したところである。夢の創作イタリアンレストランの開業に向けて、着々と計画を実行しているところである。



令和3年11月から営業開始

## 5. 相談者の声（岡田陽輝様）

最初は横浜から電話やメールでの相談でしたが、事業計画の作り方などていねいに教えて頂きました。

ここまで来れたのも、宮崎県産業振興機構やよろず支援拠点のおかげと思っています。これからもレストラン開店まで、いろいろと支援くださるようお願いいたします。